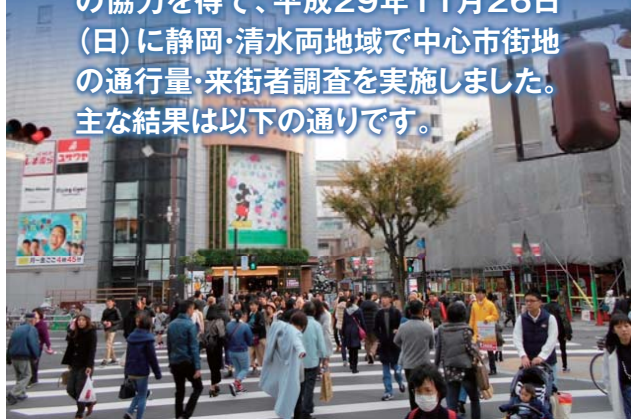


平成29年度

静岡地域・清水地域中心市街地

通行量 来街者 調査結果

静岡商工会議所は、静岡市や商店街等の協力を得て、平成29年11月26日(日)に静岡・清水両地域で中心市街地の通行量・来街者調査を実施しました。主な結果は以下の通りです。



静岡地域通行量調査概要

調査日時	平成29年11月26日(日) 10:00~17:00
調査地点	全79地点 ◆JR静岡駅周辺 ◆紺屋町 ◆呉服町 ◆七間町 ◆追手町 ◆御幸町 ◆伝馬町 ◆鷹匠 ◆駿府町 ◆馬場町 ◆宮ヶ崎町 ◆南町 <small>※ 横断歩道上の観測のため補完的な意味を持たない11地点は、集計時の地点合計には含んでいない。</small>
調査対象	小学生以上の歩行者
気象状況	晴れのち曇り(日照時間も7時間と穏やかな一日であった) 当日の気温 ※静岡地方気象台調べ [最高気温] 18.0℃ [最低気温] 4.3℃ [平均気温] 11.9℃ (平年12.0℃)

通行量

総通行量は前年度より増加

平成8年度から継続して調査を実施している58地点の総通行量は378,151人(対前年度比23,727人、6.7%増)で、前年度を上回る結果となった。(表1)
また、補完的調査1地点を除く全78地点の総通行量についても441,972人(対前年度比27,393人、6.6%増)と、前年度を上回った。

通行量の年度比較 (表1)

年度	通行量(人)	指数
平成24年度	394,288	100.0
平成25年度	388,038	98.4
平成26年度	373,808	94.8
平成27年度	341,718	86.7
平成28年度	354,424	89.9
平成29年度	378,151	95.9

- 通行量(人)は、平成8年度から継続して調査している58地点の各年度の通行量の合計を表す。
- 指数は平成24年度を100とした値である。

通行量上位10地点 [歩道両側合計] (表2)

調査地点	通行量(人)	順位	
		平成29年度	平成28年度
パルシェ前中央地下道	30,932	1	1
新静岡セノバ前南口モール	27,743	2	2
静岡モディ入口前(けやき通り側)	25,254	3	5
松坂屋前中央地下道	21,525	4	3
呉服町/スターバックスコーヒー呉服町通り店前・サンカメラ前	20,026	5	4
紺屋町/タリーズコーヒー静岡紺屋町店前・クーポール会館前	18,834	6	9
国道横断ななめ地下道	18,047	7	7
呉服町/三保原屋前・旧谷島屋前	17,787	8	6
紺屋町/静岡パルコ前・トラヤ前	17,560	9	8
葵タワー側地下道	14,362	10	10

地点別通行量

パルシェ前中央地下道が2年連続のトップ

地点別(歩道両側合計)で最も通行量が多かったのは、「パルシェ前中央地下道」の30,932人で、以下「新静岡セノバ前南口モール」の27,743人、「静岡モディ入口前(けやき通り側)」の25,254人、「松坂屋前中央地下道」の21,525人、「呉服町/スターバックスコーヒー呉服町通り店前サンカメラ前」の20,026人の順となった。(表2)

なお、平成8年度から継続して調査を実施している58地点の地点別の通行量増減をみると、前年度より増加したのは34地点

点、減少したのは24地点であった。

また、全78地点の地点別の通行量増減は増加50地点、減少28地点であり、増加地点が前年度より4地点増加した。

時間帯・男女別通行量

通行量のピークは「14時~15時」

通行量がピークとなる時間帯をみると、「14時~15時」が74,959人で最も多く、次いで僅差の「15時~16時」が74,918人、「16時~17時」が71,957人の順となった。男女別にみても、ほぼ同じ結果で「13時~17時」の間の通行量が多かった。

全時間帯の男女比では、男性41.0% / 女性59.0%で、例年とほぼ同様の傾向だった。(表3)

時間帯・男女別通行量 [全地点合計] 単位:人 (表3)

時間帯	時間帯・男女別通行量 [全地点合計] 単位:人 (表3)							
	10時~11時	11時~12時	12時~13時	13時~14時	14時~15時	15時~16時	16時~17時	合計(比率)
男性	16,000	21,821	25,496	27,184	29,675	30,192	30,689	181,057 (41.0%)
女性	23,168	31,097	34,749	40,623	45,284	44,726	41,268	260,915 (59.0%)
合計	39,168	52,918	60,245	67,807	74,959	74,918	71,957	441,972

商店街ブロック別通行量 (表4)

商店街 ブロック名	平成29年度		平成28年度		平成27年度	
	通行量(人)	平均(人)※	通行量(人)	平均(人)※	通行量(人)	平均(人)※
紺屋町 (6地点)	49,780	8,297	43,120	7,187	43,950	7,325
呉服町2丁目 (6地点)	51,627	8,605	50,600	8,433	51,828	8,638
呉服町1丁目 (3地点)	9,351	3,117	8,937	2,979	10,703	3,568
七間町 (6地点)	11,719	1,953	11,926	1,988	12,582	2,097
御幸町 (6地点)	22,458	3,743	23,806	3,968	23,606	3,934
伝馬町 (3地点)	9,182	3,061	7,519	2,506	6,481	2,160
合計	154,117	5,137	145,908	4,864	149,150	4,972

※平均：各商店街ブロックにおける1地点当たりの通行量(紺屋町については地下街を除く)

商店街ブロック別通行量

6ブロック中4ブロックで
前年度を上回る

中心市街地を紺屋町(地点数6)、呉服町2丁目(地点数6)、呉服町1丁目(地点数3)、七間町(地点数6)、御幸町(地点数6)、伝馬町(地点数3)の6つのブロックに分けて通行量を前年度と比較すると、紺屋町・呉服町(1丁目・2丁目)・伝馬町で前年度の通行量を上回り、七間町・御幸町は前年度の通行量を下回った。

なお、平成28年度は6ブロックのうち4ブロックで27年度の通行量を下回っていたが、29年度は6ブロック中4ブロックで前年度を上回る結果となった。(表4)

交通拠点からの流れ

4方向において通行量が増加

JR静岡駅北口からは、歩行者は地下道を利用して御幸町方面「松坂屋前中央地下道」へ50.2% (10,021人)、紺屋町方面「国道横断ななめ地下道」へ49.8% (9,961人)の人が流れた。

静岡鉄道新静岡駅からは、南口方面「新静岡セノバ前南口モール」へ78.6% (14,084人)、北口方面「ペガサート北街道側」へ15.1% (2,704人)、鷹匠方面「越後屋ビル前(旧メガネの玉家前・菓科銘茶杉山園前)へ6.3% (1,133人)の人が流れた。両交通拠点からの人の流れは、平成25年度以降ほぼ同様の結果であった。(表5)

交通拠点からの人の流れ [通行量はすべて片方向] (表5)

交通拠点	通行方向	29年度	28年度	27年度	26年度	25年度
		人数(比率)	人数(比率)	人数(比率)	人数(比率)	人数(比率)
JR静岡駅北口 (計 19,982人)	御幸町方面 [松坂屋前 中央地下道]	10,021人 (50.2%)	9,764人 (50.5%)	9,966人 (56.2%)	10,319人 (55.0%)	11,938人 (57.9%)
	紺屋町方面 [国道横断 ななめ地下道]	9,961人 (49.8%)	9,577人 (49.5%)	7,752人 (43.8%)	8,449人 (45.0%)	8,675人 (42.1%)
静岡鉄道 新静岡駅 (計 17,921人)	南口方面 [新静岡セノバ前 南口モール]	14,084人 (78.6%)	11,285人 (73.7%)	11,928人 (74.6%)	12,841人 (76.3%)	13,579人 (78.0%)
	北口方面 [ペガサート 北街道側]	2,704人 (15.1%)	2,268人 (14.8%)	2,201人 (13.8%)	2,801人 (16.6%)	2,548人 (14.6%)
	鷹匠方面 [越後屋ビル前 菓科銘茶杉山園前]	1,133人 (6.3%)	1,756人 (11.5%)	1,851人 (11.6%)	1,186人 (7.0%)	1,293人 (7.4%)

静岡地域中心市街地 主要地点通行量

